

情報公開文書

研究課題名	当院におけるがん患者の神経障害性疼痛に対するプレガバリンの開始用量による有効性と安全性に関する実態調査
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>薬剤部</u> 氏名 <u>小林 雅人</u>
研究期間	(西暦) 研究許可日 ~ 2023年7月
研究の概要	<p>(本研究の意義・目的)</p> <p>がん疼痛は侵害受容性疼痛と神経障害性疼痛に分類され、がん疼痛における神経障害性疼痛に対して、鎮痛補助薬の使用が条件付きで推奨されています。また、鎮痛補助薬のうち、プレガバリンが第一選択薬とされている一方、プレガバリンの開始用量は、国内や海外のガイドラインに応じて推奨用量が異なり、明確となっていません。実臨床において添付文書の記載用量より低用量でプレガバリンを開始し、副作用が少なく、疼痛改善が得られた症例が散見されます。そこで当院におけるがん疼痛患者の神経障害性疼痛に対するプレガバリンの開始用量とその有効性と安全性について後ろ向きに調査します。</p> <p>(研究方法)</p> <p>対象患者のカルテデータを参照し患者背景や治療歴、臨床検査値、カルテの記録情報を収集し後ろ向きに検討する。</p>
試料・情報	治療歴、臨床検査値、カルテの記録情報
研究対象者	<p>2020年4月から2022年3月の間に当院でがん疼痛による神経障害性疼痛に対してオピオイド鎮痛薬が処方された方の中でプレガバリンの処方を受けた方。</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>薬剤部</u> 氏名 <u>小林 雅人</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>